

★開館時間 火～土 9:00～17:15  
日・祝 9:00～17:00  
★休館日 月曜日・年末年始  
URL <http://www.town.nogi.lg.jp/>  
メール [kirarikan@pearl.ocn.ne.jp](mailto:kirarikan@pearl.ocn.ne.jp)

〒329-0101 野木町大字友沼4930-1  
tel 0280-23-1231 fax 0280-23-1232

## きらり館から こんにちは

◆置いてある場所◆野木町役場（入口）、図書館、公民館、ホフマン館  
エニスホール、ホープ館、野木駅など

# 『きらり館』利用再開のお知らせ

緊急事態措置適用に伴い、臨時休館していたきらり館を、令和3年10月1日より開館いたします。休館期間中、ご不便をおかけしましたこととお詫び申し上げます。ただし、まん延防止条例等栃木県版重点措置地域（小山市・栃木市・佐野市・足利市）の方は、解除の日まで利用できません。

◆第1会議室、第2会議室、交流室、きらり展示館が使えます。

◆遵守事項 マスク着用 事前体温測定など

※使用団体、人数制限があります。 ※詳しくは、きらり館にお問合せください。



## きらり館 10周年記念事業

## きらり大楽院令和3年度講座

### 地域デビュー講座 “地域はあなたのパワーを待っています”

きらり館では、ボランティア登録団体「のぎまちづくりネットワーク（のぎネット）」との共催事業として、地域デビュー講座を開催します。明るく生き生きと暮らすためにも、あなたの力と時間を地域活動に生かしてみませんか！参加をお待ちしています。

回数	日時	講座内容	講師	場所	募集
1	10月28日(木) 10:00～12:00	「エコ楽おもちゃ作り」 ダンボールツリーと扇子の箸置き	のぎネット 田部井 氏	きらり館	10名
2	11月11日(木) 8:30～12:00	「サイクリングを楽しもう」 旧思川の痕跡をたどる（川西・生井）	のぎネット	きらり館 (8:20集合)	10名
3	11月25日(木) 10:00～12:00	・「コロナ禍での災害ボランティアと老人福祉センターについて」 東日本台風の県内被害状況等 ・「野木町の観光状況を知る」 遊水地・恋人の聖地・ブランド等	・社会福祉協議会職員 ・のぎネット 濱田 氏	きらり館	10名
4	12月16日(木) 10:00～12:00	「中世の城郭」 城の特徴と小山の祇園城・鷲城	のぎネット いいとこ教え隊 大島 氏	きらり館	10名
5	1月9日(日) 9:30～12:00	「周辺のまちづくりを知る」 小山宿七福神をめぐる	のぎネット	野木駅東口 (9:00集合)	10名

【対象】町内在住・在勤、周辺地域のシニアの方 【受講料】無料（ただし、2・5回は保険料100円負担）

【申込】令和3年10月1日（金）～10月15日（金） 問合せ先へ直接又は電話 ※先着順

【問合せ】きらり館 Tel 0280-23-1231

※新型コロナウイルス感染防止のため、マスク着用、事前の健康チェック等を行い参加ください。

## ◇ きらり館登録団体紹介 ◇

# 町の活性化に大きく寄与 はたけの会

はたけの会（代表 松原 寛さん）は、野菜作りを通して会員相互の親睦とまちの活性化に貢献することを念頭に、平成6年4月に結成され、27年活動を続けてきました。無農薬畑の雑草取りに始まり、種まき、苗の植え付け、収穫、配付まで自主行動を基本として、毎週土曜日に楽しく作業に従事しています。

長年の活動を通して会員相互の絆は、年々強まっており、この一団で参加する様々なボランティア活動は、町の活性化に大きく寄与しています。

【主な活動内容】

平成31年度・令和1年度（新型コロナウイルス感染拡大前）

- 5月 JRハイキング応援
- 7月 野木町ひまわりフェスティバル応援
- 8月 のぎの楽市「ビールまつり」出店参加
- 9月 「新橋まつり」出店参加
- 10月 はたけの会主催「いもほり大会」開催（大人40名、子ども50名参加）
- 10月 新橋区ふれあいサロン東西合同バス旅行参加
- 11月 アリストテレスお祭り参加
- 11月 産業祭応援
- 11月 駅前イルミネーション飾りつけ応援
- 11月 きらりフェスタ出店参加
- 12月 はたけの会主催「餅つき大会」開催
- 2月 イルミネーション撤去作業応援



餅つき大会

令和2年度

- 10月 はたけの会主催「いもほり大会」開催（60名参加）
- 11月 駅前イルミネーション飾りつけ応援
- 2月 イルミネーション撤去作業応援



「ビールまつり」出店参加

## いもほり大会のお知らせ 「焼いも」のおみやげつきです！

【日時】10月10日（日）10時～

【場所】はたけの会農園（野木町友沼4753付近の畑）  
目印ブルーシートハウス カマヤパン西側

【催物】みんなで、さつまいもほりなどの農業を体験しよう。

【参加要項】○マスク着用で参加願います。

○親子での参加を歓迎致します。軍手、タオル、長靴、シャベルをご用意ください。事前に申し込みください。

○いもほり大会の参加料は無料です。

○お子様引率のみなさまの駐車場は確保いたしますので、当日の交通誘導員の指示に従ってください。

○交通誘導員を置きますが、皆さまで十分ご注意くださいようお願いいたします。

【参加申込み・問合せ先】松原 080-6757-4543 駒井 090-2750-5045



昨年度の「いもほり大会」



◇ きらり館登録団体紹介 ◇

# フラ・サンフラワー

## フラダンスによる地域へのボランティア、イベントの参加、福祉施設への訪問活動

フラ・サンフラワー（代表 濱田 美智子さん）は、平成21年2月、フラダンスによる地域へのボランティア、イベントの参加及び福祉施設への訪問活動を目的に結成されました。

近隣地域への賛助出演及び交流会への参加、町文化祭・町開催イベント・公民会開催行事参加、施設訪問などの活動を行っています。

ダンスだけではなく、定期的に小山市のグループホーム、野木町の虹の舎、ひまわり荘などを訪ね、入居者共々楽しい時間を過ごせる喜びを感じています。

### 【主な活動内容】

平成31年度・令和1年度（新型コロナウイルス感染拡大前）

- 4月 古河市 「愛光園」ホーム施設訪問
- 7月 古河市 有料老人ホーム「ツクイ」施設訪問
- 7月 野木町 ひまわりフェスティバル参加
- 8月 野木町 「ふるさとホーム」施設訪問
- 8月 野木町 ふれあいまつり参加
- 8月 のぎの楽市「ビールまつり」参加
- 9月 野木町 新橋まつり参加
- 10月 間々田 東口まつり参加
- 10月 間々田 運動会参加
- 11月 野木町 文化祭参加
- 11月 間々田 「一桃舎」ホーム施設訪問
- 11月 野木町 「ウクレレ発表会」ゲスト参加
- 11月 野木町 「きらりウエスタ2019」参加
- 12月 野木町 フラ・サンフラワー恒例「クリスマス会」
- 2月 野木町 第13回公民館まつり参加
- 2月 間々田 公民館まつり参加

※毎月第4日曜日「ひまわり森の舎」ボランティア活動 7名～8名参加

※毎月第4日曜日、火曜日「虹の家」ボランティア活動 10名ほど参加



講師を囲んで会員一同



ひまわりフェスティバル



きらりフェスタ2019

# 野木町災害ボランティア（個人）事前登録の募集について

野木町ボランティア支援センター「きらり館」では、災害が発生した際に迅速かつ効果的な活動が行えるよう、災害ボランティアとして活動をしてくださる方の事前登録を受け付けています。

近年増加している自然災害等において、行政をはじめとする防災関係者だけでは対応できないニーズが発生した場合、災害ボランティアの皆様のご協力が不可欠です。

資格や専門知識、経験、体力が必要な活動ばかりではありませんので、多くの方々の事前登録をお願いいたします。

### 【登録方法】

「野木町災害ボランティア（個人）登録申込書」に必要事項を記入し、野木町ボランティア支援センター「きらり館」へ持参もしくはFAX、メールにてご提出ください。

※登録申込書は、野木町 Web ページ「申請書・届出書ダウンロード」または、きらり館「申請書等ダウンロード」からダウンロードできます。野木町ボランティア支援センター「きらり館」にも置いてあります。

### 【主な活動】

- ・災害対応（家屋の片付け、泥出し、がれき撤去など）
- ・避難所の方への支援活動（炊き出し、支援物資の整理、読み聞かせなど）

※災害時のボランティア活動を強制するものではありません。

※個人情報、必要な範囲内で災害時の連絡・救護活動のため他の関係機関に提供し、それ以外の目的には使用いたしません。



令和元年台風19号被災地での片付け

## 令和元年台風19号 被害にあった足利市へのボランティア活動の参加体験記

さて、私は、町の募集により、被害に遭った足利市へのボランティア活動の機会が得られ、二日間参加をしてきました。

一日目は、災害ごみが集積されている場所での分別作業でした。集積場である中学校の駐車場に行き、まず驚いたのは、その量でした。被害の大きさを痛感しました。

二日目は、床上浸水の被害にあった家でのふとんなどの運び出し作業でした。これらを家族のみで片付けるには相当な時間がかかるのだらうと、驚きを感じたものでした。

いずれにしても、今回の足利市をはじめ、県内各地の被害は、これまでとは違い、想定外だったとのことで、各地の災害ボランティアセンターには、今も相当なボランティアの依頼があるとのことでした。

改めて、自助共助公助の必要性を感じたものでした。

菅沼 隆

### 9月の来館者

★ 9月末現在の登録

★来館者	団体 84
来館 118人	個人 35
	災害 56

### スタッフより

### 編集後記

今回二つの登録団体を紹介しましたが、新型コロナウイルス感染拡大後の活動が、とても減ってしまいました。また以前のようにいきいきと活動できる日が早く来ることを願うばかりです。（谷津）

